



湯津上中学校

雄飛が丘

1号



文責:大江満仁

色とりどりの花々が春の到来を告げてくれます。4月1日に新しい教職員が着任し、9日には1年生34人が入学しました。令和6年度の湯津上中学校のスタートです。

湯津上中学校のさらなる発展のため、そして生徒一人一人の夢実現のために、「湯中の生徒は湯中の全職員で育てていく」を合い言葉に湯津上中学校教職員一同、精一杯頑張っています。保護者の皆様、地域の皆様、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度、以下に掲げた重点目標の下、教育活動を展開していきます。

【学校教育目標】

**自ら学び実行する生徒
思いやりがあり礼儀正しい生徒
健康でたくましい生徒**

【スローガン】

「瞳 輝く生徒」

【学校経営の方針】

- 主体的に学習に取り組む態度と学習習慣を養い、確かな学力を身に付けさせる。
- 「特別の教科 道徳」の時間を要として道徳教育を推進し、思いやりの心を育てる。
- 教科体育・体育的行事の充実を図り、健康な心と身体を育てる。
- 何事にも粘り強く取り組む態度を育成し、やりぬく気力を育てる。
- 地域と協働した教育活動で、地域のよさを理解し、地域に貢献できる生徒を育てる。

【今年度の重点目標と努力点】

重点目標	本年度の努力点
学力の向上 知識・技能の習得 指導力・授業力の向上	○学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善 各教科におけるICTの効果的活用、学びに向かう力の育成 ○個別最適な学びと協働的な学びによる学びの質の向上
「まごころと思いやり」の醸成 道徳教育・人権教育の充実 いじめ・不登校の防止	○「特別の教科 道徳」に係る授業力の向上と道徳教育の推進 ○個を生かす場面づくり、自己有用感を高める活動の推進 ○不登校の未然防止策の充実と迅速な初期対応
体力の向上 基礎体力の向上 教科体育等の充実	○義務教育9年間を通した体力向上に係る取組の推進 ○自らの健康課題に対して積極的に改善を図ろうとする態度と、主体的に運動に取り組む態度の育成
コミュニケーション力の向上 話し合い活動の充実 hyper-QU活用推進	○生徒主体の活動の推進(学級活動・生徒会活動・生徒集会 等) ○「居がいのある学級集団づくり」の推進 学級経営力の向上、hyper-QU結果の活用、表現力を育成する活動の工夫
基本的な生活習慣の育成 あいさつ・礼儀・時間厳守 「ハッピーモーニング60」の定着	○基本的な生活習慣を身に付け、自律的な生活ができる生徒の育成 学校や地域でのあいさつの推進、家庭学習の時間確保 規則正しい生活を励行する自己管理能力の育成
ふるさと教育の推進 体験活動の推進 地域資源の活用(地域協働)	○地域に貢献する取組の推進 ○地域資源を活用した教育活動の推進 生徒の発想を生かした新たな地域行事の実施と、参画意識の向上



☆☆☆

令和6年度 学級担任等

☆☆☆



第1学年		第2学年		第3学年		特別支援学級	
担任	皆川 知徳(社会)	担任	長谷川 美保(英語)	担任	黒田 純一(理科)	担任	多久和 航
担任	関谷 有香(音楽)	担任	菊地 和樹(数学)	担任	藤田 眞祐(国語)		

校長	大江 満仁	養護助教諭	甘糟 恵美	学校司書	郡司 美智子
教頭	館野 恵子	非常勤講師	金山 あい	教員業務支援	増澤 晃子
教務主任	山口 剛史	公 仕	坂主 一之	スクールカウンセラー	白石 奈緒美
主 事	阿久津 梢	A L T	ジェンソン・ブレングソン	スクール・ソーシャル・ワーカー	大金 美江



☆☆☆

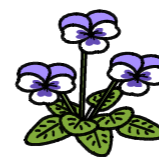
転出入職員紹介

☆☆☆



【転入者】

氏 名	前任校等
教 諭	黒田 純一 大田原中学校
教 諭	多久和 航 黒羽中学校
教 諭	菊地 和樹 黒磯北中学校
主 事	阿久津 梢 大田原中学校
非常勤講師	金山 あい 大田原中学校



【転出者】

氏 名	在職年数	前任校等
教 諭	1年	親園中学校
教 諭	5年	薄葉小学校
教 諭	3年	日新中学校
学校栄養士	1年	若草中学校
講 師	1年	御退職
主 事	1年	御退職
非常勤講師	2年	野崎中学校



ホ-ムペ-ジ QRコ-ド

湯津上中学校では、ホームページで生徒の学習の様子や学校生活、学校行事等を、紹介していますので御覧ください。
左のQRコードを読み込んでいただくか以下で検索してください。

湯津上中

検 索

